



# 東田川文化記念館だより

【第277号】令和2年4月1日  
電話 0235-64-2537  
FAX 0235-64-2396  
休館日 毎週月曜日  
発行 公益財団法人藤島文化スポーツ事業団

## 令和2年度 寺子屋受講生募集

新型コロナウイルス感染防止のため学校が休校になったことから寺子屋も現在お休みしています。新型コロナウイルス感染防止のための活動制限が解除されましたら新年度の寺子屋を開講します。寺子屋の募集は電話でも受け付けします。お申し込みは東田川文化記念館へ

開講日は後日お知らせします。

### ◆少年少女合唱団 練習毎週土曜日 9:00~10:30

練習会場 明治ホール 月会費 500円

指導者 富樫千佳子先生 伴奏 中澤牧子先生

### ◆子どもの土曜美(絵画) 月1回土曜日 9:30~11:30

会場 郊外にて写生(雨天時は旧郡役所の和室)

指導者 小林 功先生 年会費 1000円

### ◆ジュニアギターアンサンブル

練習 月2回土曜日 9:00~10:00 会場 東田川文化記念館内

年会費 1,000円 指導 ギターシンフォニア

### ◆囲碁教室 土曜日 月3回 9:00~10:00すぎ

会場 東田川文化記念館 談話室 年会費 1,000円

指導者 中嶋孝樹先生 長南忠先生



## まるきぶね 独木舟のミニチュアが完成

当館に常設展示の山形県有形文化財考古資料「独木舟」は1本の杉の木をくりぬいて造られたものです。木の年輪から伐採は1137年頃でその頃に造られたと思われま。発掘されたのは船首を除く部分ですが、船首をつけた状態を想定した10分の1の大きさのミニチュアを長沼の恩田藤吉氏からつくって頂きました。いつでも見られます。この10倍を想像してご覧ください。

↑ 恩田藤吉氏

東田川文化記念館 企画展

## 鈴木しげ子 墨彩画展

4月11日(土)~5月6日(水)

会場 ギャラリー藤 入場 無料



鈴木しげ子さん(故)は藤島上町に生まれ八色木の鈴木重雄さんとご結婚。町の芸文振所属「墨彩会」に所属。野の花や風景など身近なものを題材に描いてきました。真面目で優しいお人柄が絵から伝わってきます。ありし日のしげ子さん、教室が始まる前のちょっとした準備、「コーラスときめき」の練習も一番のりで“ちょっとした準備”をする、それが楽しいとおっしゃっていた笑顔を思い出します。今回展示の絵の題名はご主人よりつけていただきました。どうぞゆっくりご覧下さい。

【歴史の中の明治】江戸時代の次が明治時代です。さて江戸時代と明治時代で何がそんなに変わったかといういと生活全般が洋風になったこと。江戸時代の男性の髪型は髷(まげ)でした。時代劇を除き令和の世の中に男性の髷が残るのはお相撲さんとひな人形でしょうか。社会科で「ざんざり頭をたたいてみれば文明開化の音がする」と教わった記憶があります。明治4年、散髪脱刀令が出され



明治6年に明治天皇が断髪した影響を受けて髷を切る人が増えたそうです。そもそも髷は平安時代の貴族が冠、武士は兜をかぶっているとたいへん蒸れるため頭頂部を剃ったのが始まり。江戸時代に生まれていれば、皆さんのヘアスタイルは髷だったのです。似合うかしら。

令和2年度「地域連携講座」は5月の当紙面にてお知らせする予定です。